

博 貫

中 央 小 だ よ り

発行者 鹿沼市立中央小学校長

発行日 令和3年 11月 22日 第7号

目指す児童像

考える子

やさしい子

たくましい子

11月も終盤を迎え、朝晩はめっきり冷えて冬の到来をいっそう間近に感じます。

学校の一大行事である運動会は、寒さ厳しい中ではありましたが、大成功の中で終了し、「チーム中央」のはかり知れないパワーを改めて感じ取りました。

その後、普通日課に戻り、学習面でも生活面でも、落ち着いた様子が見られます。縦割り班での活動が始まったり、学校支援ボランティアの皆さんに教育活動にいらっしゃっていただきたりして、従来の学校生活が少しずつ戻ってきていると感じます。

“チーム中央” パワー全開！ 感動の運動会

10月22日(金) 雨の心配をしましたが、子どもたちの熱い思いと気迫で、雨雲を遠のけてくれたようです。

応援団長を中心に力強さと勢いのある応援は、運動会を大いに盛り上げてくれました。ブロックごとの表現演技は、どの児童も楽しそうに踊る姿が印象的でした。また、その演技はとても格好良く、感動で胸が熱くなりました。個人走では、ゴールを目指して誰もが全力疾走！転んでも立ち上がって最後まで諦めずに走る姿に心打たれました。

大接戦の末、勝ったのは赤組！優勝を掴み、大喜びの様子でした。惜しくも敗れてしまった白組も、力の限りに頑張りました。

「全身全霊心を燃やせ!! チーム中央 つかめ笑顔の金メダル」のスローガンのもと、全校



【開会式 代表入場】



【開会式 選手宣誓】



【いざ応援合戦へ！赤組】



【力強い応援！白組】

生が心一つに頑張りました。保護者の方に応援していただき、“笑顔の金メダル”が輝く、最高の運動会になりました。

5,6年生は係活動も進んで行き、責任感あふれる姿を見せてくれました。特に6年生はリーダーシップを発揮し、全校生をしっかりとまとめて頑張りました。

運動会の開会式で選手宣誓を堂々とやり遂げた代表児童に、感想を聞いてみました。

赤組 根本虎宙さん

とても緊張したけれど、声を大きく出すことができてよかったです。後でビデオを見て、思ったよりも堂々とやれていたの、自分でも凄いなと思いました。大役をはたし、満足感でいっぱいです。

白組 澁谷哲士さん

当日はプレッシャーがかかったけれど、うまくできて嬉しかったです。小学校最後に、このような大役をもらって、練習の成果を発揮できたことを誇りに思います。選手宣誓をやれてよかったです。



【1,2年生表現 Make you happy!】



【3,4年生表現 Permission to Dance】



【5,6年生表現 This is Dynamite Children】



【紅白リレー 高学年の部】

助け合い協力して、旅を満喫！ 6年生修学旅行

11/16～11/17 6年生が福島県へ修学旅行に行きました。1カ月余り延期となりましたが、すべての行程を予定通りまわり、皆、元気に活動してきました。

1日目は会津若松市に向かい、鶴ヶ城を見学。その後、武家屋敷、飯盛山へと移動し、グループごとに見学しました。また、赤べこの絵付けをして楽しみました。その後、会津藩の藩校だった日新館を見学しました。どの見学地でも、よく見て、聞いて、感じて取って、日本の文化や歴史に、たっぷりと触れることができました。

2日目は、野口英世記念館を見学した後、栃木県に戻り、那須ハイランドパークへ。比較的空いていたこともあり、たくさんのアトラクションに乗り放題でした。同じグループのメンバーが遅れると待ってあげたり、困ったことがあると優しく声を掛けて助けてあげたりして、互いを気遣いながら行動する姿に、こちらまで心がほっこりとして温かな気持ちになりました。

この2日間を通して、子どもたちは、公共の場でのマナーや協力することの大切さを知り、また、一緒に楽しむ友達の貴重な存在、そして、歴史を刻む建造物の素晴らしさを、肌で感じる事ができたことと思います。



6年1組 長原里沙子さん
歴史が好きなので、日新館や野口英世記念館に行き、興味深いものをいろいろ見ることができてよかったです。修学旅行に行って友達との関係がより深まり、楽しい思い出がたくさんできました。

6年2組 齋藤玲於さん
いろいろなところに寄って、見たり体験したりしたので疲れたけれども、とても楽しい思い出になりました。特にハイランドパークで初めて乗ったバイキングは、スリル満点でした。友達と行けてよかったです。

道徳科のモデル校として！

11/12 かぬま教育研究の日として、2-2、3-1、6-2、たんぼぼ学級2組の4学級が、道徳科の授業を公開しました。今回は、リモートという形での研修会でしたので、事前に収録した授業を観ていただきました。この日は、鹿沼市内の小・中学校の先生方 130 名余がリモートで参加してくださいました。



子どもたちは、これまでの経験を思い返しなが、登場人物の言動を自分事として真剣に考えていました。また、友達の意見を聞いて、それをもとに自分の思いをさらに深めている様子も見られました。これまでの生活をじっくりと振り返り、「よりよく生きていくにはどうしたらいいのか。」を真剣に考える子どもたちの姿が、きらきらと輝いて見えました。

ご協力のお願い

本紙第5号でお知らせした「学力・学習状況調査から見えてきたこと」のとおり、家庭での学習時間が、平日、休日共に少ないことが課題として挙げられます。その分、家庭でゲーム等をやる時間がかなり多い児童がいることも分かりました。目や脳神経への影響といった健康面から、ゲームやタブレットを使う時間を決めて遊ぶように家庭での指導をお願いします。

また、ゲームや通信機器を介しての、友人とのトラブルが生じています。これからの社会が増々IT化していく中で、モラルの問題や被害をもたらす可能性が大きくなります。小学生のうちから通信機器を使う上でのモラルやマナーを守る大切さをしっかり理解しておく必要があります。学校でも、一人一台のタブレットを活用していますが、使い方と同時に、モラルやマナーを守る具体的な指導をしています。ご家庭でも、保護者の管理のもと、責任をもって使い方についてご指導ください。

児童の日々の活躍の姿や、PTA活動、学校支援ボランティアの皆さんの活動の様子をホームページにアップしています。また、年間、月別の行事予定も掲載していますので、どうぞご覧ください。 <http://kanuma-school.ed.jp/e-chuou>

